

## 編集後記

本特集号のテーマは、『レジデントが知るべき整形外科基本手技』です。先生方にご執筆いただいた整形外科基本手技は、長年、整形外科学および診療のなかで不断的努力と蓄積された叡智によって洗練されたある種の「型」であろうと考えます。その基本手技である「型」の繰り返しによる修練こそが、整形外科を体得する早道であると考えます。ただ、整形外科の「型」に嵌めることが目的ではなく、「型」に嵌めることを通して新たな整形外科学を創造することが目的なのです。すなわち、「型」に嵌まらなければ「型」から抜け出すことはできないのです（劉偉、日本茶道と中国茶芸との比較研究、文明 2018；21.41：33-48. を参考に改変）。

世阿弥の伝書『花鏡（かきょう）』の奥段に、『しかれば、当流に万能一徳の一句あり。此の句三个条の口伝あり。是非の初心忘るべからず、時々の初心忘るべからず、老後の初心忘るべからず、此の三句、よくよく口伝とすべし』[世阿弥；能勢朝次、花鏡（現代語訳・評釈付）（p.143）. Yamatouta e books. Kindle 版]とあります。「是非の初心」の意味を整形外科の習得において解釈するならば、『レジデント時代の未熟さの自覚が保たれている限り、現在の心構えは正しく、現在の心構えが正しければ、今まで上達してきたところの技能は退歩することは決してないはずである。これが是と非を分かち道理である。また、レジデントは、「これでは初心の未熟な境（地）に過ぎない。もっとより熟達した整形外科医となるためには、現在のこの初心の境（地）を忘れてはならない。」ということ十分に自己の念頭に叩き込まねばならない。なぜならば、現在の初心の未熟さを忘却したならば、後でどれだけ自分の技能が上達したかというその進歩の程度を判別する尺度がなくなり、整形外科が決して進歩するものではないからである。』（上記 pp.146-9 を参考に改変）と言い換えることができると考えます。

読者の皆様におかれましては、新型コロナ禍の大変な中ですが、健康にご留意いただき、ご活躍くださいますようお願い申し上げます。

（内尾祐司）

令和 4 年 4 月 1 日発行

**関節外科－基礎と臨床－** Journal of Joint Surgery Vol.41 4月増刊号

発行：年 14 回（年 12 回発行＋増刊号 2 回）

**編集顧問** 井上 一／高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

**編集主幹** 帖佐悦男

**編集委員** 山崎正志／田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹

**発行人** 吉田富生

**発行** (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email [eigyo@medicalview.co.jp](mailto:eigyo@medicalview.co.jp)（営業部）

[jjs@medicalview.co.jp](mailto:jjs@medicalview.co.jp)（「関節外科」編集部）

**印刷所** 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** ＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp)）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

**広告申込先：**（株）文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 宮田ビル 5 階 TEL 03-3814-8541

福田商店広告部 〒540-0024 大阪市中央区南新町 2-4-3 グランドソレイユ 1 階 TEL 06-6231-2773